

平成27年度

# 元気な森林づくり活動支援事業

## 事例集

平成28年6月

茨 城 県

# 1. 森林づくり部門

団体名及び代表者名	いばらき森林クラブ 代表 三村 玄
事業期間	平成27年7月26日から平成28年3月13日まで
主な事業実施場所	常陸太田市新宿町字山吹 ヒノキ林
事業の参加者数	延べ53名（1回あたり最大9名，最小3名）
事業による活動実績	対象のヒノキ林は，約30年間手入れされないまま放置されていたので，荒れて昼でも暗い場所となっていたことから，間伐，下刈り，小径木や枯損木の撤去などの森林づくりを実施した。
事業の成果	事業実施後は，林床に太陽光が届くようになり，健全な植物の育成が期待できる。また，西山荘や公園に来る人たちが森林浴をしながらの散策もできるようになり，森林に対する県民意識の向上を図ることができた。 さらに，密集した木の効率の良い間伐処理，大径木の掛かり木処理及びロープ掛け方法などを体験することにより，会員の技術向上を図ることができた。



整備前



整備後



朝のミーティング後はストレッチ体操で体をほぐす



活動時はクラブの横断幕を掲示

団体名及び代表者名	特定非営利活動法人 エコ・グリーンいばらき 代表 大場 国行
事業期間	平成27年8月 1日から平成28年3月10日まで
主な事業実施場所	水戸市栗崎町字原山地内
事業の参加者数	延べ450名（1回あたり最大77名，最小15名）
事業による活動実績	整備が行き届かず衰えた里山を整備し，活力のある生きものの空間，コミュニケーションを図れる場，障害者が憩える場，子供達の歓声が聞こえる場を創造するため，数年に渡り継続した整備を行っている。今年度も，倒木・不用木の処理，除伐，伐採木の粉碎処理，チップ敷き均し処理などを行った。 また，地元住民参加による山百合の球根や落葉樹などの植え付けを行った。
事業の成果	平成26年に植え付けた山百合の球根が，平成27年7月～8月に開花し，大勢の親子が観察に訪れ，特に子供達が自然観察に大いに興味を持ってきた。平成27年度も11月に77名，2月に55名のボランティアが参加し，山百合の球根の植え付けを行った。 現在13の地域団体が里山整備計画の下に活動しているが，特に子供達の人気が高まり，子供会を中心に維持管理ができるよう方向付けをしていくために，今後も地元の団体と協議を重ねていく。



刈り払い



伐採木粉碎処理



苗木植栽



苗木植栽

団体名及び代表者名	なか自然の会 代表 岡村 光雄		
事業期間	平成27年8月1日から平成28年3月20日まで		
主な事業実施場所	那珂市瓜連地区静		
事業の参加者数	延べ400名（1回あたり最大50名，最小8名）		
事業による活動実績	整備されずに放置されている5haの雑木林のうち，0.5haのしの竹及び枯木，倒木の処理を行った。除伐したしの竹はウッドチップパーで粉碎し，周辺の散策路の整備に使用した。		
事業の成果	森林整備活動などを通じて団体の認知度が上がるにつれ，地元との協働関係も進捗している。本年は，白鳥学園瓜連小・中学校の防災体験キャンプへの参画，瓜連まちづくり委員会との第一回環境講演会・観察会なども実施した。今後も継続して森林整備を行っていくとともに，地元の小学生にいかに参加してもらおうかといった課題について検討していく。		
			
	しの竹の整備	刈り終わったしの竹	
			
	しの竹のチップ化	整備後	

団体名及び代表者名	水戸森林クラブ 代表 照山圭吾
事業期間	平成27年10月4日から平成28年3月6日まで
主な事業実施場所	那珂市福田字稲荷宮地内（稲荷宮の森）
事業の参加者数	延べ71名（最大14人、最小9人）
事業による活動実績	当該森林は、全く手入れのされていない藪化した森林であり、ゴミの不当放棄場所となっていた。そこで、本事業を活用し、年6回、除伐、伐採木の粉砕、林床整備などを行い、併せてゴミ収集も行った。
事業の成果	整備した結果、見違えるように明るい森に再生することができた。地域住民の憩いの場所として、整備済みの森林と合わせ、調和のとれた里山林が再生された。 また、支障木の伐採などで田園への陽当たりや、風通しが改善され、農業の生産性向上に貢献することができたことで、地権者からも感謝されている。
	
整備前	整備後
	
伐採	粉砕
	
玉伐り	集合写真

団体名及び代表者名	つくばフォレストクラブ 代表 福木 哲朗
事業期間	平成27年8月25日から平成28年3月16日
主な事業実施場所	つくば市小荃 通称 おぐろくの森
事業の参加者数	延べ65名（1回あたり最大12名，最小5名）
事業による活動実績	当該地は長年放置された森林であったが，今回，活動範囲全面の下刈りを行い，スギ，ヒノキの間伐を行った。 今回間伐した木材をチップにし，今後，当該地の散策路へ敷設する計画である。
事業の成果	今回の整備により里山周辺は明るくなり，散策者やバードウォッチャーが多く見られるようになった。 当初に整備した部分には草花が生えてきており，整備活動を継続することにより，少しずつ生態系が蘇ることを実感している。



ミーティング状況



整備状況



整備前



整備後



散策風景



散策風景

団体名及び代表者名	つくば樹楽会 会長 阿部 隆男		
事業期間	平成27年8月15日から平成28年3月1日		
主な事業実施場所	かすみがうら市東野寺		
事業の参加者数	延べ133名（1回あたり最大36名，最小7名）		
事業による活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備活動の実施（除間伐，下刈り作業）計13回</li> <li>・地域住民との交流会実施（コースターづくり，森の話）1回</li> <li>・植樹体験の実施（桜，紅葉の植栽）1回</li> <li>・階段整備（手すり設置）1回</li> </ul>		
事業の成果	<p>森林整備作業は計画通り実施することができた。  整備した場所で交流会を行い，また，ホームページに活動内容を掲載した結果，地域の方々から当会の活動に賛同の声をいただき，地元の森林整備への理解が深まった。</p>		
			
	整備状況（手すり設置）		整備後
			
	整備状況（下刈り）		整備状況（間伐）
			
	整備後		植栽苗

団体名及び代表者名	つくば森林クラブ 代表 青木 正
事業期間	平成27年9月1日から平成28年3月10日
主な事業実施場所	つくば市山口字御甲塚
事業の参加者数	延べ34名（1回あたり最大8名，最小4名）
事業による活動実績	元々はヒノキ林であったが，しんや雑木などの侵入により荒廃していたため，除間伐等を行った結果，景観の明るい森林になった。 伐採した木や竹を整理したことにより，水源涵養林としての機能が高まるとともに，人の出入りができる環境にすることができた。
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヒノキを残し，健全な林に整備する。</li> <li>2. 明るい景観の森林にする。</li> <li>3. 水源涵養林として整備する。</li> <li>4. ハイキング客の活用できる森林にする。</li> </ol> これらを目標に整備し，達成することが出来た。今後も継続して整備を実施していく。



集合写真



整備状況



整備状況



整備状況

団体名及び代表者名	(公社) 隊友会 石岡支部 支部長 佐藤 芳美	
事業期間	平成27年8月20日から平成27年12月13日	
主な事業実施場所	石岡市染谷 龍神の森公園	
事業の参加者数	延べ45名(1回あたり最大12名, 最小2名)	
事業による活動実績	<p>当該地は不法投棄が多いため、作業前に危険物の調査を行い、森林整備活動及び不法投棄物の回収を行った。</p> <p>今後、不法放棄を撲滅するため、看板を整備地域内計4箇所を設置した。</p>	
事業の成果	<p>公園入口周辺を整備した事により、不法投棄も無くなりつつある。繁殖したツタや下草を刈ることにより、桜の若木の健全な生育を促進することができた。</p> <p>当該地は来場者も多く、整備した森林を訪れた方々に、直接触れ合ってもらい、森林について考えるきっかけづくりができた。</p>	
		
	ミーティング時	整備前
		
	整備状況	整備状況
		
	整備後	事業看板

団体名及び代表者名	つくばの森保存会 会長 染野 直人
事業期間	平成27年8月16日から平成28年3月21日
主な事業実施場所	つくば市中野屋敷下
事業の参加者数	延べ33名（1回あたり最大6名，最小3名）
事業による活動実績	森林整備を行うことによって，荒廃した森林から景観の明るい森林になり，防犯の観点も改善した。 看板の設置，歩道の整備により地域の様々な人が森林に触れる機会を作ることができた。
事業の成果	ベテラン会員からの指導や活動を通し，森林整備の基礎を学ぶことができた。今後の活動に十分生かしていく。 日当たりの改善など生物多様性の向上を考え整備することにより，少しずつ草花が芽吹き始めた。
	
ミーティング時	整備状況
	
整備状況	整備状況
	
整備前	整備後

団体名及び代表者名	特定非営利活動法人里山を守る会 代表 中川行夫
事業期間	平成27年9月1日から平成28年3月25日
主な事業実施場所	筑西市上野字五郎助1064-1他
事業の参加者数	延べ約600名（1回あたり最大140名，最小20名）
事業による活動実績	<p>約0.5haの山林に，作業車も通れる幅員で遊歩道を配置した。</p> <p>また，地元小学生延べ360名が，落ち葉さらい，枯れ枝処理などの自然体験活動を，授業のカリキュラムの一環として行った。</p> <p>市主催の都市農村交流事業として，台東区の蔵前小より80名の親子が来訪し，地元小学生30名と一緒に，会員の指導の下，落ち葉集め，枯れ枝拾い，間伐体験を行い，自然保護を体験した。</p>
事業の成果	<p>当該地の整備が進むことにより，子供達の自然体験の場として，地元の学校からもその意義を認められている。</p> <p>また，地域の憩いの場として定着し，休日には親子連れや，子供達で賑わっている。年間の延べ来場者数は3,000人を上回る。</p>



下草刈り



下草刈り2



体験授業（落ち葉掻き）



遊歩道の設置

## 2. 木づかい部門

団体名及び代表者名	岩坪アグリクラブ 会長 秋山 尚夫
事業期間	平成27年8月16日から平成28年3月24日
主な事業実施場所	かすみがうら市岩坪
事業の参加者数	延べ206名（1回あたり最大27名，最小1名）
事業による活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製材場所の整備（安全に作業できるよう）</li> <li>・製材（自分たちで間伐した材を木工用の板・柱に製材）</li> <li>・木製品・竹製品の作成（製材を活用）</li> </ul>
事業の成果	<p>今回安全に間伐材を製材する技術方法を確立することができ，今後住民の方々がより身近に木材を感じ，間伐材などの利用促進に繋がると考えられる。</p> <p>当会の活動内容が広まり，県内の他グループから材料提供などが少しずつ増え，活動の趣旨に賛同してくれる方々が増えた。</p>



製材器具



製材前の間伐材



製材状況



活動状況



完成品（テーブル）



完成品（藤棚）

### 3. 森林環境学習部門

団体名及び代表者名	栄町環境美花クラブ 代表 鴨志田 紘二
事業期間	平成27年7月26日から平成28年1月7日まで
主な事業実施場所	常陸大宮市内の小学校, 公民館
事業の参加者数	延べ185名(児童60名, 保護者50名, 会員75名)
事業による活動実績	常陸大宮市内小学校及び子供会の児童を対象に, 県産材を使用して親子木工教室を実施した。 木工工作の実施にあたり, 事前に「間伐材とは, 間伐の必要性, 間伐材の利用」について資料に基づき説明を行った。
事業の成果	県産材で作った様々な部材を使って, 親子が自由な発想で作品作りに取り組み, 木の温もりを感じながら, 物を作る喜びと完成した達成感を, 親子共々実感する機会を得ることができた。 事業終了後に実施したアンケートでは, 「親子で協力して, 自由な発想でのびのび制作できて大変良かった」との声が多く, 事業への評価が高かった。



準備打合せ



表彰作品



木工工作中



完成品を前に集合

団体名及び代表者名	常陽森のボランティア 代表 日熊 幸男
事業期間	平成27年8月1日から平成28年3月20日
主な事業実施場所	茨城町小幡民有林
事業の参加者数	延べ112名（1回あたり最大46名，最小3名）
事業による活動実績	<p>過去に本事業等を活用し整備したフィールドにおいて，近隣住民や養護施設の児童などを対象とした森林学習イベントを開催した。平成28年2月にきのこの植菌とひょうたんランプづくり，餅つき大会を開催した。</p> <p>また，年間を通してイベントを企画し，イベントの開催前には事前準備と当日の安全確保のため，森林整備を実施した。</p>
事業の成果	<p>森林学習イベントの参加者は，森林の中での木・竹工作体験や森の恵みを味わうことで，森林の持つ働きを体で感じる事ができた。また，人と人とのつながりの大切さを再認識し，交流を深める事ができた。今年度は，東京や横浜など県外からの子供連れの参加者もあり，森林環境学習の輪が広がってきたと感じている。近隣住民，児童養護施設からの要望も多く，来年度以降も継続して事業を実施していくことを計画している。</p>
	
ホダ木及び薪づくり	シイタケ駒打ち
	
シイタケ収穫	ひょうたんランプづくり

団体名及び代表者名	鹿行森林クラブ 代表者 久保 隆
事業期間	平成27年7月13日から平成28年2月22日まで
主な事業実施場所	潮来市小泉2090 潮来市立延方小学校
事業の参加者数	延べ91名（1回あたり最大12名，最小2名）
事業による活動実績	潮来市立延方小学校のビオトープは，長い間放置され，近づくことができないほど荒廃し，また豪雨により一部崖が崩れて危険な状態であった。そこで，ビオトープ周辺の植栽や斜面足場の設置，観察路及び観察池の整備を行った。
事業の成果	傾斜地へ足場を設置したことにより，安全が確保され，子供たちが安全かつ有効な自然観察を行うことが可能になった。児童たちにも大変好評である。 また，水面の観察は見通しが良くなり，小動物の種類が増え，小動物の観察を授業として行うことができるようになるなど，児童の環境教育に大いに貢献できた。



ビオトープ周辺整備



ビオトープ池の底ざらい



植栽及び斜面足場設置作業



整備後のビオトープ

団体名及び代表者名	特定非営利活動法人やみぞの森 理事長 石川 多聞
事業期間	平成27年8月17日から平成28年3月2日
主な事業実施場所	つくば市島名「島名交流センター」ホール
事業の参加者数	延べ114名
事業による活動実績	地域材による「木づかい」を通じて、環境意識の啓蒙や創造性を培う親子木工教室を実施した。 森林ボランティア活動発表会にて当事業の活動を中心に発表を行った。 環境総合展示会「エコプロダクツ2015」においても当事業の発表を行い、第1回ウッドデザイン賞に入賞を果たした。
事業の成果	事業後のアンケートでは、「木の香りと感触は今まで子供にあまり経験させられなかったので、良い時間を過ごせた」といった声を多数いただいた。 次回の参加希望が95%以上と事業継続に期待する声が多く、参加者へのPRを十分に達成することができた。



集合写真



ミーティング状況



イベント状況



イベント状況



完成作品（一部）

団体名及び代表者名	もりや子育てネットワークままもり 代表 宮下 嘉代子
事業期間	平成27年8月20日から平成28年2月28日
主な事業実施場所	守谷市松並「ヨークベニマル守谷店」 つくばみらい市絹の台「ヨークベニマルつくばみらい店」
事業の参加者数	延べ550名（1回あたり最大140名，最小130名）
事業による活動実績	茨城県産材を使用し，親子で木のおもちゃ作りを行い，実際に木に触れることで，その素晴らしさを実感していただくことができた。 マイ箸づくりでは，大人でもカンナを使うのは初めてという方も多く，親子で楽しんでいただくことができた。
事業の成果	県産材を使った材料を使用し，自分たちで作業することで，木に愛着が生まれたとの声をいただき，木育活動の推進を実感できた。 親子でイベントに参加してもらうことで，幅広い世代の方々にPRすることができた。



森林湖沼環境税PR状況



イベント状況（箸づくり）



イベント状況（おもちゃづくり）



イベント状況（おもちゃづくり）

団体名及び代表者名	特定非営利活動法人こが里山を守る会
事業期間	平成27年9月1日から平成28年2月29日
主な事業実施場所	古河市稲宮地区
事業の参加者数	延べ554名（1回あたり最大106名，最小34名）
事業による活動実績	<p>地元の小中学校生徒参加による自然環境(里山)体験活動を実施した。          体験活動は、里山の恵みを体験する山栗・どんぐり拾い、間伐材の有効活用としての茸の植菌体験、除伐した空間地に「さつま芋」を植栽し、さつま芋掘り体験を実施した。          中学生の体験活動は、里山の保全整備を目的に、里山の樹木の種類調査、八重桜の植樹、除間伐の体験活動を実施した。          本年は、地元幼稚園から園児に里山体験をさせたいとの要請があり、園児の体力に応じた「どんぐり拾い」を実施した。</p>
事業の成果	<p>毎年、地元の小中学校の生徒が自然環境(里山)体験学習活動に参加しており、父兄・市民の評価も良い。市民の自然環境保全に対する意識の高揚と、不法投棄される産業廃棄物の撤去に関心が高まってきた。</p>



10/6 里山の樹木の種類調査



12/1 里山整備活動(八重桜の植樹)



2/2 里山の恵み体験(茸の植菌)



2/25 里山整備活動(除間伐体験)

団体名及び代表者名	嘉家佐和西山の会 会長 斉藤 旭
事業期間	平成27年9月1日から平成28年3月20日まで
主な事業実施場所	筑西市嘉家佐和2348他
事業の参加者数	延べ188名（1回あたり最大130名，最小1名）
事業による活動実績	9月よりフィールドの里山の森林整備活動を4回実施するとともに，筑西市の広報誌などで自然観察会や親子での木工教室を募集，丸太ベンチや四阿を制作設置した。
事業の成果	木工教室に参加した子供たちは，会員がのこぎりやかなづちなどの使い方を指導し，スギ材を使用したベンチを作成した。子供たちは木工具の使い方，木材による物作りの楽しさを感じた様子であった。 自然観察については，里山の虫や植物など身近な自然について感じてもらった。



自然観察会



丸太ベンチ作り



丸太ベンチ作り



丸太ベンチ作り



四阿作り



四阿作り

団体名及び代表者名	結城里山の会
事業期間	平成27年8月1日から平成28年3月25日
主な事業実施場所	結城市田間地内 結城市健康の森
事業の参加者数	延べ840名（1回あたり最大500名，最小5名）
事業による活動実績	<p>結城市大字田間地区にある里山0.55haにおいて，間伐や下草刈り・粗朶の整理などの整備活動を13回行なった。</p> <p>その場所を活用した子供達の森遊びや体験活動を5回実施し，子供達に森林の大切さを学ばせた。また，活動を通して協調性や生活力を高めた。</p> <p>江川北小学校6年生によるクヌギやコナラの植樹を行った。</p>
事業の成果	<p>里山の定期的な整備活動により森林内がきれいになり，近隣の住民が散策に訪れ，森の自然を楽しんでいる。また イベントなどにも活用されている。</p> <p>子供達の森遊びや体験活動のイベントの実施により，森への関心を高め，参加した子供達の協調性や生活力アップに役立った。</p> <p>間伐と植樹を行なう事により，森の再生が進んでいる。</p>



ツリークライミング体験講習



粗朶の整理



江川北小学校6年生による植樹



間伐作業

団体名及び代表者名	古河市建築組合
事業期間	平成27年11月7日から平成27年11月8日
主な事業実施場所	古河総合公園内
事業の参加者数	延べ100名（1回あたり25名×4回）
事業による活動実績	茨城県産材を用いたラック（本箱）の製作を行った。会員・参加者が協力して釘打ちなどを行い、参加者は手作りの良さを実感していた。
事業の成果	今の子供達は外で遊ぶ機会が少なく、子供世代だけでなく親の世代も木に触る機会がほぼないため、木工教室を通して木の軽さ、加工しやすさに驚いていた。今回は親も楽しみ、子供も親と子の共同作業を喜んでいました。本事業を通じて多くの方に、木材に興味を持つきっかけを持ってもらうことができたと感じる。



活動状況



ラック組立中



ラック組立中



完成品